

心のふるさと、伊勢の森に
神恩感謝の太鼓の音が響きます

2018
11/10(土)・11(日)

10:00~17:30 入場無料

前日祭特別演奏

日時/11月9日(金) 12:00~13:00

場所/内宮参集殿

出演/太鼓芸能集団 鼓童、神恩太鼓



太鼓祭奉納演奏

日時/11月10日(土)・11日(日) 10:00~17:30

場所/おかげ横丁太鼓櫓
五十鈴川河川敷特設舞台
五十鈴川野遊びどころ中庭

出演/全国より12団体

- 新潟 太鼓芸能集団 鼓童
- 大分 豊の国 ゆふいん源流太鼓
- 石川 御陣乗太鼓保存会
- 東京 三宅島芸能同志会
- 福島 愛宕陣太鼓連響風組
- 三重 熊野鬼城太鼓
- 岡山 備中温羅太鼓
- 奈良 舞太鼓あすか組
- 愛知 志多ら
- 鹿児島 霧島九面太鼓 和奏
見留知弘・ヒダノ修一
- 三重 神恩太鼓

※雨天及び諸事情により内容が一部変更又は中止になる場合がございます。

- 主催: 神恩感謝 日本太鼓祭実行委員会
- 協力: (財)浅野太鼓文化研究所
- 協賛: (株)赤福、(株)伊勢福
- 後援: 三重県、伊勢市、伊勢市教育委員会、(公社)伊勢市観光協会、近畿日本鉄道(株)、三重交通(株)、三重テレビ放送(株)、三重エフエム放送(株)、(株)ぎゅーとら

第十六回 神恩感謝 日本太鼓祭



伊勢内宮前
おかげ横丁
総合案内 電話 0596(23)8838
〒516-8558 三重県伊勢市宇治中之切町52
http://www.okageyokocho.co.jp/

太鼓芸能集団 鼓童(たいこげいのうしゅうだん こだう) 【新潟】

鼓童は新潟県佐渡島を拠点に太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる太鼓芸能集団です。1981年の創設以来、これまでに50ヶ国6,000回を超える公演を行っています。常に和太鼓の様々な可能性、芸術性を探求し、2012年より5年間、歌舞伎俳優で人間国宝でもあられる坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘しました。世界の主要な国際芸術祭、映画音楽への参加など、国際的な公演活動と並行して小中学校での訪問演奏会など、地域に根ざした活動もしています。今年ではフジロック・フェスティバルへの参加やNHKホールでの初音ミクの共演、また歌舞伎座での坂東玉三郎氏との共演などを幅広いジャンルで活動しています。

三宅島芸能同志会(みやけじまげいのうどうしかい) 【東京】

津村明男(父)・和宏(長男)・秀紀(次男)・春快(三男)で構成。打ち抜く太鼓の魅力を広めるため、新宿にスタジオを構え1都5県20カ所以上で指導を行い、日本全国でワークショップを開催。また、国内外で年間約50本以上の公演を行う。海外では、アメリカのロサンゼルスに拠点を置き、他7都市に加え、オーストラリア・シンガポール・ニュージランド・カナダ・香港にも教室を持ち、指導に当たっている。更には、中学校の音楽の教科書「中学校の音楽」(教育芸術社)で紹介されるなど、日本の伝統芸能としてのポジションを確立。父と子の一族だけの活動は世界で唯一の存在。今年で68才を迎える明男と、三兄弟の打ち込む太鼓は、「聞き手の身体に音を入れる」演奏を追求し、更なる進化を続ける。

熊野鬼城太鼓(くまのきじょうだいこ) 【三重】

昔から語り継がれてきた民話の数々と和太鼓の力強いサウンドにのせて、広く多くの人の心にアピールしたいという志のもと昭和63年に結成。以来、形式に捕らわれない独自のスタイルの和太鼓作りに励んでいます。私達は、この熊野の地に昔から伝わる太鼓のリズムをベースにメンバー一人ひとりの感性を生かした打ち込みのリズムを入れて曲作りをしています。私達はいつも、観てよし、聞いてよし、人の心に響く音を求めて太鼓を打っていきたくと思っています。

舞太鼓あすか組-ASKAGUMI(まいだいこあすかぐみ) 【奈良】

1990年設立。フランス五大陸国際音楽祭、イスタンブール国際音楽祭等に出演。カイロオペラハウス、ロシアクレムリン宮殿ほか、国内47都道府県、世界21ヶ国で公演を行っている。世界最大の芸術祭、英国エジンバラフリンジでの1ヶ月公演において各メディアより五つ星の評価を獲得し「観衆の世代を越えた音楽とパフォーマンスの世界共通語がここにある」と絶賛された。2014年ロシア全土を巡る歴史的なツアーは30都市に及び、全会場でスタンディングオベーションの大喝采と感動の渦を巻き起こすメディアから「全ての観衆が立ち上がり踊り出すにはいられない」と賞された。TOYOTA World Convention、フランクミュラー来日記念メインイベント、東京ブルガリオープン式典のほか、松本潤、長澤まさみ主演黒澤映画リメイク版「隠し砦の三悪人」に出演。劇中「火祭りのシーン」の作曲・振付・演奏を行う。2017~2018年、国内外で「澎湃として漲る」公演ツアーを行う。飛鳥大五郎が考案した、その天を突く様な鋭い打法は和太鼓界における一つのスタンダード奏法となっている。

見留知弘・ヒダノ修一(みとめともひろ・ひだのしゅういち) 【新潟】

5歳より地元の太鼓グループで太鼓を始める。1989年研修所入所、1990年よりメンバー。国内外のツアーで三宅や屋台囃子などの演出で数々の舞台に立つ。1997年からは大太鼓を担当し、長年にわたり舞台の精神的な柱として活動。2012年より4年間、太鼓芸能集団鼓童の初代代表に就任。2016年より「佐渡宿根木公演」の演出を務める。2017年、「道」、石川さゆり「45周年記念リサイタル」に出演。2018年エジプトでの「Japanese Drums Concert」で演出・出演。ソロ・小編成公演、ワークショップなどで活動の幅を広げる一方、一打一打へのこだわりと正確な技術で、研修生への指導にも力を注ぐ。

<ヒダノ修一> 【神奈川】

1990年にデビュー、9年後の空前の和楽器ブーム到来の礎を築いた1人。国内及び世界40ヶ国で国際的な式典や公演を行い、21世紀の太鼓史に輝く偉業を数多く成し遂げる。天皇皇后両陛下、皇太子殿下、秋篠宮ご夫妻、常陸宮妃華子様の御前で演奏。Stevie Wonder BANDや、世界的JAZZピアニストHerbie Hancock Allstarsに参加。国内では、嵐、ももいろクローバーZ、久石譲、ゴダイゴ、Char、TUBE、東京都交響楽団他、多数と共演。「FIFAサッカーWorld Cup」は世界初の3大会の公式閉会式に出演。シルク・ド・ソレイユの契約アーティスト。平成18年より全国の中学校音楽教科書を執筆。指導者としても、堂本光一、TMレボリューション、上地雄輔、フレンチの三國清三シェフら、多数に太鼓の素晴らしさを伝授し続けている。

音の体験教室『ミニ太鼓作り』

オリジナル太鼓を作っていただけの体験教室です。ケヤキの胴に革を張る、ミニ太鼓とは思えない本格派の太鼓です。

■時間:12:30~14:00(所要時間約90分)

■場所:横丁棋院

■費用:有料(両日とも先着20名)

■受付:当日10:00より受付

■協力:(株)浅野太鼓楽器店

お祭り屋台

太鼓を中心とした鳴り物玩具、法被や足袋、手拭いなどのお祭り関連グッズ、季節の食べ物などが所狭しと並びます。

■時間:10:00~17:00

■場所:おかげ横丁内「特設屋台」

豊の国 ゆふいん源流太鼓

【大分】

(とよのくに ゆふいんげんりゅうだいこ)

『天に碧空、地に源流』九州は由布院の地に古(いにしえ)より流れ続ける風あり。それは風采となり、風光となり…。やがて風情・風景・風習となり風土となった。「太鼓叩いて天下泰平 天に碧空、地に源流」と風が唄う。「太鼓叩いて五穀豊穡 天に碧空、地に源流」と風がまた詠う。Beat of Yufuin豊の国ゆふいん源流太鼓それは男達の魂のリズムである。

御陣乗太鼓保存会

【石川】

(ごじんじょうだいこほそんかい)

御陣乗太鼓の名舟町は、輪島塗り、朝市で有名な輪島市街地より東に15kmほど海沿いの半漁村である。また、御陣乗太鼓が一部の者だけのものではなく、名舟町全体のものであることがこの太鼓の特徴である。80戸程の小さな集落であるが、夏の大祭にかける意気込みはすこく、男衆は年に一度太鼓にすべてのエネルギーを爆発させるのである。始めはゆっくり、ついでやや早く、最後はもっとも早く打ち切る。すなわち、序・破・急の三段で打ち、これを何回も繰り返す。その間、打ち手は自由な形でミエを切るが面に応じた身ぶり、身のごなしなど個性的な芸を入れるのである。非常に早いテンポで動きが早いだけで最後まできれいにその真髄を發揮して打ち切れる者が少ない。それだけに、各地の太鼓に比べ、リズム、所作等がかもし出す異様な雰囲気には一種独特な迫力があり、人々の心に強く食い込んでくるのではないのでしょうか。昭和36年2月輪島市指定文化財に、昭和38年には石川県無形文化財に指定される。

愛宕陣太鼓連響風組

【福島】

(あたごじんだいこれんきょうかぜぐみ)

1994年夏、福島県福島市松川町において、『愛宕陣太鼓連響風組』は、結成されました。結成当初から、「規律」「礼」を重んじ、20余年にわたり、少しずつ進化を遂げてまいりました。統制のとれた所作と独自に創作された鼓動には、「激しさ」「荒々しさ」「力強さ」の中に、「繊細さ」や、時には「哀愁」を表現します。メンバー、一人一人がそれぞれに仕事、家庭を持ち、多くの方々に支えられながら、今日のステージに立たせて頂いております。おかげさまで感謝の気持ちを忘れず、私たちの熱い情熱が皆様へ伝えられるよう、初心を忘れず活動を続けていきたいと考えています。

備中温羅太鼓(びちゅううらだいこ)

【岡山】

昭和51年、岡山県総社市に古くから伝わる温羅伝説にちなみ「備中温羅(うら)太鼓」を結成。地元総社に魅力ある郷土芸能を育て、地域へ定着させるとともに、地方から全国へへの文化の発信を旨とし活動を続けています。地元総社はもちろん、県内外、海外へも活動の場を広げ、近年では、既成の概念にとらわれない曲作りや異種ジャンルとのコラボレーションなど、和太鼓の新たな可能性を見出すべく新境地の開拓を行っています。今後も、「ゆらぎ」と「感動」そして「観客との一体感」を打ち手一人ひとりの心に刻み、地域性や独自性を大切にしたい人間味あふれる文化を創造していきたいと思っています。

和太鼓集団 志多ら(わだいこしゅうだん しだら)

【愛知】

豊かな自然と伝統芸能が息づく愛知県奥三河を拠点として、日本全国、そして世界で活躍する和太鼓集団『志多ら』。大自然の中で育まれた豊かな感性と、いのちの躍動感を感じさせる演奏は、多くの人の心を魅了している。

霧島九面太鼓 和奏

【鹿児島】

(ぎりしまくめんだいこわかかな)

鹿児島市の北部に位置する霧島には日本誕生神話「天孫降臨」の物語を表現した郷土芸能霧島市指定無形文化財の霧島九面太鼓保存会がある。この保存会で和太鼓に出会い和太鼓の虜になった女性達。伝統で鍛えられた技術・張りつめた緊張感・女性ならではの感性が生み出す和太鼓の魅力を表現する。'98に和奏として当時4名のメンバーで活動開始。その後様々な太鼓イベント等に出演し多方面で活躍。地元のイベントにも積極的に参加し地元の小中高生への指導も積極的に行っている。毎年夏に行われる霧島高原太鼓まつりでは主催団体として運営、演出なども行う。現在、所属する霧島九面太鼓はNHK大河ドラマ「西郷どん」のオープニング映像に出演中。

神恩太鼓(しんおんだいこ)

【三重】

1992年、伊勢神宮内宮前おかげ横丁の誕生とともに結成。現在は二次編成チーム。伊勢の風土をいっばいに感じながら、おかげ横丁の基本精神「神恩感謝」を太鼓の音で表現すべく演奏している。

交通のご案内(公共交通機関)



近鉄名古屋から近鉄特急で約85分「宇治山田駅」下車。大阪難波から近鉄特急で約110分「宇治山田駅」下車。駅前から三重交通「内宮前」行きバス約20分、「神宮会館前」下車、徒歩1分。